

高東京矢高会 ニュース

第40回総会

開催される

5月24日(日)東京・五反田「ゆうぽう」にて、矢上高校卒業生会東京支部 第40回総会が開催されました。神田恵介支部長(13期)のご挨拶、当日、邑南町から遠路ご出席頂いた足立芳樹校長、三宅正隆卒業生会会長(10期)、矢上高校魅力化コーディネーター湯浅康平さんから、ご挨拶と矢上高校の近況をお話し頂きました。

本年は役員改選の年です。新支部長には山本立身(15期)さんが選任されました。新役員は以下の通りです。副支部長、中岡庸修(15期) 太田耕造(18期) 横井30期。理事、椿満男(8期) 日高一孝(10期)、新任 本田博(10期)、渡辺勤(11期) 服部真(17期) 横畑篤(21期)、新任 三宅光寛(21期)、新任 酒井富雄(22期) 青木進(24期) 原野未来将(53期)。事務局長 三宅良二(35期)。会計 山田 勉(18期) 山田裕

三(39期)。会計監査 一谷邦男(9期) 岩岡忠夫(15期)。新たに相談役に中村輝夫(4期) 大羽登(6期) 神田恵介(13期)が選任されました。(敬称略)。26年度事業報告と会計報告、その後27年度の事業計画・収支予算案、野球部東京後援会の報告があり、それぞれ承認され、総会が終了しました。今年は40回目の節目の総会ということで、中村輝夫(4期)先輩より「高校時代に学んだこと」と題して、記念講演頂きました。引き続き、会場をとなりに移し、懇親会が行われました。新役員の本田博(10期)の開会のご挨拶。突然の指名とのことでしたが、さすが人生のベテラン。見事なスピーチでした。関西支部の河井正之支部長(13期)のご挨拶に続いての乾杯で和やかに始まりました。懇親会では毎に参加者がマイクを持ち、近況報告が行われ、矢上弁が飛び交いました。横井副支部長(30期)の音頭で校歌斉唱が。石川義之(5期)さんの音頭で万歳三唱が行われ、新役員の三宅光寛(21期)さんの閉会のご挨拶で和や



発行日 平成27年10月20日
 号数 第12号
 発行 矢上高校卒業生会東京支部
 発行人 山本立身 編集人 三宅良二
 事務局 千葉市若葉区若松町902-1-2

かな内にお開きとなりました。足立校長先生、三宅会長の「配慮で、矢高味唄が記念品として全員に。」

2015.

夏日々

新たななり

東京支部長

山本立身(15期)

2015年5月25日 矢上高校卒業生会、第40回総会が開催されました。この会で、神田先輩や多くの諸先輩・仲間の推薦を受け恐れ多くも、東京支部の支部長を引き受けることとなりました。粗忽者ですが以後、宜



番目)。荒々しい雲の下にそびえる姿は巨大な品格さえ備えている。
道に迷いながら、しばらく歩くと田んぼの向こうの赤松林の中に、美しい「五重塔」が忽然と見えてきた。素敵な景観である。
すぐ横にある「備中国分寺」を見学し、少し歩くと、なんと仁徳天皇の恋

人の墓と言われていた「こうもり塚古墳」がある。
中の石室は川原石が敷かれ、天井は三枚の巨岩で造られていて、小さくて優しい。
赤松林の中をゆるゆる歩くと「備中国分尼寺跡」がある。かなり広い敷地の中に、中門・金堂・講堂などが並ぶ礎石

がある。
さてこれからが大変である。全国で四番目に大きい全長二五〇メートル・高さ二四メートルの前方後円墳、大豪族の墳墓とされる「造山古墳」に向かう。この炎天下、長い距離を歩くのはいかにも辛い。地元人の助けもあり、やっとたどりつく。石段の上にある小さな神社で、古代の人と同じ千の風の中に乗る。ここから東へ五キロメートルのところに、全国でも有数な「吉備津神社」がある。独特な造りの屋根で有名な本殿は国宝で、桃太郎伝説で、つとに名高い。吉備国と出雲との関係についても、もっと追求したいが、次の機会にしたい。

右の写真は「赤松林の中の五重塔を望む」。下の写真は「こうもり塚古墳」



チャレンジショップ

毎年恒例のチャレンジショップ。島根県内の4高校の生徒が協力して日本橋しまね館に outlet し、スイーツや農産物などを販売します。矢上高校も outlet し在校生が上京します。みなさま売り切れ前に行っちゃんさい。

28年 1月 14日(木)

日本橋しまね館 東京都中央区日本橋室町一丁目五番三号福島ビル1階

平成27年度年会費のお礼とお願い

本支部の経費は、皆様方からの会費・寄付金で運営されており、本年度会費をお納め頂きました皆様、ありがとうございました。大勢の方にご協力頂きました。一口千円として何口でもお納め頂くことができますようになっています。まだの方は、払込用紙にて、お納め頂ければ幸いです。ゆうちょ銀行からの振込の場合は手数料がかかります。本年度の会費をお納め下さいますようお願いいたします。

会費 一口千円 何口でも

口座 〇〇一四〇一〇一七二二七七

金融機関からの振込用 口座番号

ゆうちょ銀行 〇一九(ゼロイチキョウ)

店 当座 〇〇七二二七七

口座名 矢上高校卒業生会 東京支部

平成二十七年年度会費納入芳名

十口一万円 三宅弘文(12期)

五口五千円 中村輝夫(4期) 中岡

庸修(15期) 三口三千元 寺本真二

- (22期) 酒井富雄(22期) 野田明弘(瑞穂14期) 石川義之(5期) 神田恵介(13期) 山田勲(18期) 服部豊(15期) 三宅光寛(21期) 荒瀬淳(6期) 服部俊之(15期) 戸司恵美子(27期) 三宅良二(35期) 二口二千円 花本保博(10期) 江藤洋子(13期) 日高文三(瑞穂1期) 本田博(10期) 中村延枝(6期) 宮田勝(14期) 後藤勝子(6期) 渡邊正己(14期) 高山恒子(15期) 日野原育生(8期) 岡部輝生(21期) 岩岡忠夫(15期) 山本明子(17期) 日高勇(19期) 一口千円 森岡武(14期) 日野勇夫(瑞穂7期) 斉藤均(19期) 山崎照夫(14期) 三宅雅寛(23期) 一谷邦男(9期) 小尾保子(6期) 日高正行(10期) 稲田 隼(8期) 佐藤直子(26期) 小林千賀(13期) 野坂正(5期) 山田裕三(39期) 竹内常年(瑞穂18期) 吉里輝子(13期) 植田豊(13期) 岡部健(28期) 椿美津枝(13期) 森脇清(17期) 浜田逸子(14期) 寺本廣宣(19期) 椿満男(8期) 日野修治(17期) 倉持桂子(14期) 狩野恵(13期) 上田昭臣(17期) 神田信子(23期) 久長瑞枝(5期) 藤橋百合恵(21期) 島村不二子(19期) 山本信子(13期) 雨宮寿子(13期) 伊東順子(23期) 洲浜豊和(12期) 坂根節男(13期) 古賀眞知子(26期) 原野未来将(53期) 門屋邦子(12期) 伊賀美穂(21期) 森脇好恵(16期) 今田幸江(19期) (27年 4月1日〜8月末日にお納め頂いた方のお名前です。有難うございました。)

矢高会ゴルフご案内

恒例となりました東京矢高会ゴルフコンペ。和やかな楽しいゴルフです。ゴルフ好きの皆様にも多数ご参加いただけますように、心よりお願い申し上げます。遠慮をせんこう来ちゃんさい。

日時12月10日 木曜日

集合時間 8時45分
スタート時間 9時15分 中コース

川越グリーンクラブ

埼玉県川越市古谷本郷八六五一
TEL 049-2536-1211
美女木J.C. 高遠埼玉大宮線与野IC
クラブバス JR埼京線南古谷駅右手側
埼玉県信用金庫から運行
(お迎え 7時05分 7時50分
8時30分 9時05分)
プレイ代金 一、八四〇円
(昼食事代込み・各自精算)

懇親会費 3,000円

矢上の方言

はあ 忘れんさつたらう、矢上弁。たまにやあ思ひ出しちゃんさいよ。
前号の問題「いける」難しかったかな。活ける。行ける。生ける。のどれでもない矢上弁の「いける」。けにアクセントを

おいて発音する「いける」。

正解は「埋める」でした。大事なものをいけんさつてもええが、どこにいたか忘れんさんなよ。お金なら、持つて行かりやせんけえ、生きとるうちにはらまいちやんさいよ。どうせ人間最後にやいけてもらわにやいけんけえ。

思い出しんさつたかないな。今までで一番の難問、との回答もありました。正解者は、花本保博・竹内常年・森脇清・神田信子・野田明弘・山本明子・三宅正隆・中村輝夫(敬称略)計8名でした。

さあ、今回の矢上弁の問題は「きびしや」。わかりんさつたかないのお。ちいと、優しかったかないな。正解者の中から抽選で5名の方に記念品をあげよう思っております。抽選は来年の総会の時にやる

けえ、正解しんさつた方は必ず出席しちゃんさい。楽しみにしとつちやんさい。思い出してみちゃんさい。よお思ひ出しんさんかつたら、矢上の親戚や同級生に電話して聞きんさつたもええで。

編集後記

今年の総会では40周年の記念として、中村輝夫先輩に講演頂きました。三上先生、若狭先生とのエピソードを、ユーモアを交えながらのお話。ありがとうございます。ございました。

しばらく、総会の会場を「五反田ゆ

うぼうと」でお願いしていましたが、建て替えにより来年は会場が、懐かしい「御茶ノ水 聚楽ホテル」になりました。詳しくは来春発行の13号でご案内しますが、5月22日、日曜日の予定です。ぜひご予定下さい。

今年には終戦からお70年、政治の世界でも大きな転換時期。時代は常に変化し、何事も今まで通りにはいかないようです。東京矢高会も40周年。二度目の成人式を迎えました。今まで通りでいいの。

毎回数件引越越されたのか、戻ってきます。改めて住所録を整備したいと思つてます。転勤等で関東に来られた方がおられましたら、ぜひご連絡下さい。宜しくお願ひします。

前号では支部長のご理解で安来節の公演のチラシを同封させて頂き、お蔭で大勢の方にご来場頂きました。この場をお借りして御礼申し上げます。

今号に原稿お寄せ頂きました皆様、有難うございました。次回発行は、来春3月の予定です。題材は何でもOKです。皆様からの原稿をお待ちしております。

十分注意しておりますが誤字脱字、等々お気づきの点がありましたら何なりと申し付け下さい。いよいよ秋本番ももうすぐ、見事な紅葉に色づく原山が時節柄どうぞご自愛下さい。

三宅 良二(35期) 矢上出身